

事業者向け

放課後等デイサービスあんじゅ
自己評価表集計結果

実施期間: R2/11/1~R2/11/30

対象者: 18名

回答者数: 18名

回答率: 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	15	2	1	・基準以上のスペースを確保し、子供が快適に、安全に過ごせるように配慮しています。 ・静的に過ごす場と動的に過ごす場がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	14	3	1	・配置基準よりも多くの職員配置を行っています ・日によって男性職員の配置が必要に感じることがある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	4	1	・玄関はスロープになっており、事業所内は全て段差がない構造になっている。 ・車いす、肢体不自由児に対してトイレの手すりがあると良い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	14	3	1	・日々のミーティングや研修会等により、目標設定と振り返りに職員が参加できるよう配慮し意見を参考にしている。 ・意見を出し合う場がもう少し欲しい。 ・支援の振り返りが出来ていないときもある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	16	2		・定期的に保護者会の開催やアンケート調査を行っており、そこで意見や意向等の把握に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	7		・当法人のホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		14	4	・現在は法人内評価をとっており、保護者からの意見を尊重し、運営に反映しているため公的な第三者評価は実施しておりませんが、今後検討予定である。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	16	2		・法人内の研修や、行政や他団体主催の研修に参加する機会を作っており、外部研修時は代替のスタッフに出勤してもらい確保している ・よくミーティングが行われており、それが研修ともなっている。 ・療育や支援の方法、支援計画についての研修も行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	16	2		・事前面談(保護者・児童)とアセスメントにより、ニーズや課題を分析し、事業所会議を開催し計画を作成するようにしている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	15	2	1	・事業所で標準化されたツールでアセスメントを行い、定期的に聴き取り等を行い更新し、児童の状況を把握している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	15	2	1	・朝礼・終礼・ミーティング時にスタッフの意見を取り入れプログラムの立案を行っているが、一部全員に行き届いていないこともある。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16	2		・季節のプログラムや、課外活動、臨時開所、SSTを行い、集団や個別プログラムが行えるよう日々取り組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	4	1	・利用時間も異なるため、主として平日は室内活動、休日は集団での課外活動、長期休暇中はSSTを中心にそれぞれの課題を抽出し、支援をおこなっている。 ・間延びしてしまうこともある。 ・臨時開所の日程が詳しく知らされていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	17	1		・日々の子供の状況に合わせて個別での活動や集団での活動を組み合わせながら、計画を作成している。 ・外出時は集団行動のプログラムが中心で、室内では子ども一人ひとりに個々のファイリングがあり、日々取り組めるように考えている。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	17	1		・毎日必ず朝礼を行い、状況の確認や情報の共有化を行い、職員の当日の動きや、支援の内容、役割分担など把握できるようにしている。 ・長期休暇中は行えない日もあるため、集まれなくても全員に周知していけるようにしていく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供 (続き)	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	7	1	・支援終了後には、支援の振り返りを行い気付いた点や反省点、次回の支援方法について可能な限り情報共有に努めているが、次の日になってしまうこともある。 ・職員間で伝え合ったり、業務日報に記入し情報共有をしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	1	2	・毎日記録物や書類等を確認し、チェック表を使いチェックを行っている。また、年に数回見直しを行い、支援の検証・改善に努めている。 ・保護者に伝えにくい問題点やヒヤリハットなどの記録がもっとあったら良い。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	15	3		・半年に一回は必ず計画の見直しを行い保護者との面談を得て、計画の作成・評価を見直している。 ・定期的にモニタリングを行い見直しが行われている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	15	3		・自立支援・日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供などを組み合わせて支援している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16	2		・状況を精通している管理者、児童発達支援管理責任者が参加し、事業所での様子及び課題について報告するようにしている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	13	4	1	・策定会議や学校の交流会などに参加し情報を共有している。また、送迎時にも情報交換、共有を行い、緊急時や送迎の変更等がある場合は連絡が取れる体制を整えている。 ・時々、下校時刻等の間違いがあるため、よりしっかりと確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	11	2	・現在は医療的ケアが必要な児童は受け入れていないが、今後可能性もあるので、主治医と連絡体制を整えられるよう取り組んでいく。提携医療機関とは連携が図れるよう整備はできている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	8	1	・定期的に相談支援事業所や、児童発達支援事業所と連絡を取り合い、就学時にスムーズに受け入れられるよう、情報を共有している。 ・就学前の情報については余り理解出来ていない。 ・就学前の情報はあまり無い様に思う。 ・特定の所との情報共有が主になっている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	15	3		・相談支援事業所や、障害福祉サービス等の事業所からの要請に応じて、情報提供するようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	13	4	1	・状況や支援の様子、家庭での様子を相談し、必要に応じて助言をいただいている。研修にもできるだけ参加できるようにしている。 ・直接の関わりが無いと、良く分かりません。 ・連携や助言はあまり無いように思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	9	6	・直接的な交流機会は少ないが、公園や児童館等に様々な場所にいき、社会との接点を持てるよう心がけている。今後はより交流が持てるように改善していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	14	3	・研修や取り組みに可能な限り参加し、質の向上に努めていきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16	2		・事業所での活動の様子など、送迎時や電話等によりこまめに伝え、情報を共有し共通理解のもと支援を提供している。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	10	3	・日々の様子を共有する中で、保護者の悩みなどに寄り添い理解に努め、必要に応じ助言を行っている。 ・今後、より専門的に行えるよう、研修に積極的に参加し保護者に伝えていく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	17	1		・見学や面談の際や利用を開始する前に、重要事項説明書や契約書の説明を通して左記の内容について詳しく説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	16	2		・送迎時、モニタリング時、電話、メール、訪問での相談により、必要な助言と支援を行い、状況に応じて専門職などの紹介も含めて支援をしている。 ・精一杯の対応はしているが、適切かどうかは分からない。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	13	4	1	・保護者会や親子参加型のイベントを開催し、保護者同士の交流や連携できる場や機会を設定している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	2		・苦情受付担当者・窓口を設置し、苦情があった場合は迅速に対応している。また、記録にも残り今後の改善に努めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	6	1	・行事の予定等を書面にて交付して情報を発信している。また、HPIにて活動の様子を閲覧できるようにしている。 ・HPの存在を知らない方もいるのでは？ →今一度全員に情報が伝わるよう周知していく。
	35	個人情報に十分注意しているか	18			・個人情報に関する資料については、鍵付書庫に保管し、個人情報や守秘義務について社内研修等を実施して保護の徹底に努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	17	1		・視覚からも分かるように紙に書いたり、パソコンで文書にまとめたりしながら情報伝達を行っています。また、状況に応じて個別に連絡や訪問し意思疎通を図っている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	12	5	・地域の祭りや、ゴミ拾い等に参加し、大きなイベントでは地域の方に参加を促し、交流を図れるように努めているが、あまり行っていない。また、事前に保護者様に説明・同意を得て、地域のボランティアを受け入れる体制を整えている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	16	2		・各種マニュアルを策定し、保護者には契約時に説明し、職員へは研修会にて周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16	1	1	・年2回程度、定期的に非難訓練を行い、職員の動きを確認している。より実践的に行うために、消防署員を呼んでの消火訓練、通報訓練や伝言ダイヤルを使用する訓練を行い、職員、児童の間で振り返りをするようにしている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16	2		・虐待防止に関する責任者を配置し、職員に対し研修等で周知している。また、児童相談所等とも連携を図り、早期発見、適切な対応が出来るよう努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	7		・契約書に明記し、説明を行っているが、身体拘束が必要な児童が現在はいない。身体拘束をやむを得ず行う場合は、左記のように手順を踏み行うこととしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	17	1		・事前にアセスメント、保護者に確認し、家族から医師の指示書に基づく対応を行っている。 ・個人ファイルに表示し誰が見ても分かりやすいようにしてある。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	9	2	・ヒヤリハットについて書面にて報告書に残し、全職員で共有できるようにしているが、あまり共有出来てないため、研修やミーティング等で職員に周知していく。

事業者向け

放課後等デイサービスあんじゅみなみだい
自己評価表集計結果

実施期間: R2/11/1~R2/11/30

対象者: 8名

回答者数: 8名

回答率: 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2	1	・1つの部屋に集中しないよう声掛けをしている。 ・荷物置き場に改善が必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		・規定に沿って行えている。 ・人員基準以上に人数が確保出来ている日もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	3	・駐車場から事業所まで段差や階段があり、バリアフリーとは言えない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2		・振り返り等は行っている。 ・改善まで結びつけられていないように感じる。 ・パートさんから意見を聞く機会が少ない。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	4		・送迎時などにご意見を聞き、コミュニケーションを取っているが、アンケートなどの実施はしていない。 ・改善できるところはあがるが、難しい部分もある。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	3		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5		・管理者のチェックで改善に努めている。 ・「外部」の第三者評価があるかは不確かである。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		・外部の研修機会が少ない。 ・日々のミーティングでは研修を行えている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		1	・必要に応じて聞き取りを実施している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	2	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	1	・個人での動きが多い。児発管からの呼びかけ、相談はある。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	3		・様々なニーズに応じて実施している。 ・工作が多く、もっと幅広くプログラムを展開しても良いように感じる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		1	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	1		
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8				・難しい日もあるが、時間を決めて行えている。また、送迎車内での情報共有なども行えている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供（続き）	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2		・終礼にて行えている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	1	・記録の取り方が人によって異なる為、統一が必要。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	3		・月1回のチェックにて行えている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	5		・ガイドラインの把握が出来ていない可能性がある。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	5		・機会が少ない。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			・保護者から連絡がない場合は学校への確認をしている。 ・下校時間の把握や様子の共有ができています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	7		・アセスメントによる保護者への聞き取りはあるが、主治医との連絡のやり取りはない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5	3	・未就学児がいない。 ・モニタリングを通して相談支援事業との情報共有がある。 ・学校との交流機会をもっと増やしてもいいように感じる。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか		7	1	・あんじゅ自立訓練のみ行っている。 ・事業所からの発信は行っていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		6	2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	5	・機会がない。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		5	3	・参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・送迎時や面談などで行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	1	・相談されるケースが少ない。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			・見学、契約時に行えている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		・送迎時や面談を通して相談を受けている。 ・家庭での様子をもっと掘り下げて聞いてみたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		6	2	・父母の会は実施していない。参加可能な保護者だけでも企画したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		・素早くスタッフ共有を行い、対応に努めている。 ・管理者の保護者対応が早く、保護者に寄り添って適切に行えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	4	1	・臨時開所などのイベント時にお知らせを配布している。 ・定期的には行っていない。 ・写真などで日頃の様子を詳しく伝えていきたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	1		・書庫の施錠など注意して行えている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		・プログラムや日頃の支援で発信力のトレーニングを行っている。 ・場合によっては絵カードなどを用いて伝えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	4	・地域交流の機会がない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	1	・契約時に保護者に説明を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2	1	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	3		・研修機会が少ない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	1	・保護者からの話を聞き、対応している。 ・提供物(おやつなど)に注意している。 ・医師の指示書は把握できていない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・毎日の朝礼・終礼時に確認し、記録している。

事業者向け

放課後等デイサービスあんじゅ そうぶだい
自己評価表集計結果

実施期間: R2/11/1~R2/11/30

対象者: 11名

回答者数: 11名

回答率: 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	3	0	・体の大きな児童が多い日は狭く感じるが、二部制にする、密集しないよう工夫している。 ・仕切りを挟んで、静と動の部屋に分かれている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	3	1	・その日によるが、マンツーマンで付く児童が多い日は配置を厚くしたい。 ・職員間で声かけを行いながら支援できている。 ・有資格者の社員が安定しているため適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3	0	・利用者様の動線を考え環境が整えられている。 ・段差はないが、机の配置により通路が狭い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	4	0	・パートも参加させてもらえ勉強になる。 ・不参加であっても、後日知らせてくれアドバイスや助言をもらっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	3	0	・直接は関わっていないが、職員から伝達を受けている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	8	1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	7	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	2	0	・研修機会があり感謝している。 ・月1ミーティングで行うことができている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	1	・児発管が中心となり作成している。 ・職員間で日頃話し合っていることを元に児発管が計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	2	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	3	0	・計画書に基づき支援するよう心掛けている。 ・日々の活動の進め方など職員間で話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	5	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	2	0	
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	2	0	・集団プログラムでも個人の様子を把握しながら行っている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供 (続き)	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	0	・活動前の、ミーティングにて行っている。 ・役割分担や注意点などを確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	3	・振り返りや反省、ヒヤリハットなどを話し合っている。 ・振り返りにより、新たな発見など支援に繋げている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	3	1	・書類チェックは複数人で行うことができている。 ・ダブル・トリプルチェックを行っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	3	1	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	3	1	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	5	1	・児発管、管理者と内容に応じて関わっている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	2	0	・情報交換など適切に行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	5	2	・医療的ケアの児童はいないが、契約時に主治医の確認を行っている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	10	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	8	1	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	7	1	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	6	今年度はコロナの影響によりそのような機会はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	7	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1	0	・送迎時、保護者様とコミュニケーションを取るよう心掛けている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	4	2	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	0	・保護者様からの相談は事業所で共有して対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	7	3	・コロナの影響により保護者会は行えていないが、通年は春に行っている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	5	1	・予定表配布時にお知らせしている。また、随時メールでも連絡を取ることができている。 ・ホームページに載せている。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	1	0	・書類類は必ずシュレッダーを掛けている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1	0	・配慮を心掛けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	7	3	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	2	0	・職員はもちろん、保護者様には契約時にお伝えしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	3	0	・年2回避難訓練(通報訓練)を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	3	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	3	1	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	2	1	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1	1	

事業者向け

放課後等デイサービスあんじゅこぶち
自己評価表集計結果

実施期間: R2/11/1~R2/11/30

対象者11名

回答者数: 11名

回答率: 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	3	1	狭さを感じる場面もあるが活動によって工夫をし安全確保に努めている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2	2	基準配置以上確保していける様心掛けているがより良い対策のためにはもう少し配置できるよう努めたい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	4	全面バリアフリー化ではないがフローア的には安全面を確保している。 トイレのスペースはもう少し広い方が良い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10	1	0	午前中は社員同士のミーティングを行い午後は非常勤を含めミーティングを行っている。又、月1回の研修ではPDCAサイクルで業務改善などあげている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	0	面談やアンケート調査を行い意見や意向等の把握に努めている。連絡帳なども活用している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	0	集計後HPIに公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4	1	保護者からの意見を尊重し、運営に反映している。公的な第三者評価は少ないと感じられるので、今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	1	0	定期的に研修を行い、スキルアップ向上を図っている。話し合い等で支援の方向を話し合うことは努めている。 専門的研修の場を増やせるもっと良い。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	1	半年に1回見直しを行い又、面談によりニーズや課題を分析し事業所会議を開催し計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	1	標準化されたツールを使用し定期的に聞きとり等を行い児童の状況を把握し更新している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1	0	継続的な内容と新しいプログラムでチームで立案し共有して行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	1	0	週ごとに内容を変え飽きずに取り組めるよう工夫している。又、個々でもグループでも行える活動も取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1	0	平日、休日、長期休暇全てに予定を立て1日のスケジュールを伝え活動がスムーズに行えるよう支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	0	活動は集団が主ではあるが時には個別活動の内容も取り入れながら作成している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供 (続き)	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	1	当日の流れやプログラム活動等の支援の方法役割分担など打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1	1	社員は終了後に振り返りを行っている。非常勤職員には連絡一帯を活用し情報共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1	0	日々の支援について正しく記録できている。検証、改善について話し合い情報を共有している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1	0	半年に1回評価・モニタリングを行い見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	8	2	0	集団や個別での日常生活能力向上や創作活動、余暇活動等を組み合わせて行っているが、職員全員は理解できていないため、今後も研修を通してよりガイドラインの内容を理解できるよう努めていく。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	2	0	管理者や児童発達支援管理者が必ず参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	1	0	学校との情報の伝達や下校時間の伝達を行えている。トラブル発生時では迅速に対応に努めている。学校との連携強化に努めより良い関係を築いていけるよう努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	6	2	医療的ケアが必要な児童がいないが必要時に備え救急的などの連絡体制を整えていく必要がある。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	5	1	関係機関との情報交換、共有を社員は行っている。非常勤職員へも共有に努める。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	0	必要に応じて障害福祉サービス事業所へ保護者様同意を得て情報を提供している。社員以外には伝わっていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	2	研修等専門的な機関と連携し話を聞ける機会があれば良い。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	8	現状交流はほぼないので今後交流できるように考えていく。地域行事等の参加の機会があれば参加し交流を深めていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	3	南区が中心となって行っている放課後等デイサービスの集まりがある。参加しているが全員ではない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1	0	常日頃の様子を細かく伝え合い子どもの状況、課題について共通理解に深め努めている。チームで取り組んでいる。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	4	0	保護者様の悩みなどに寄り添い理解に努め必要に応じて助言を行っている。より専門的に伝えていけるように研修などを積極的に参加に努めていく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	意見、改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2	0	契約時に一つ一つ丁寧に説明し理解していただける様努めている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	1	0	送迎時、モニタリング時、電話、メール、面談連絡帳のより必要な助言を支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4	3	定期的に行っているが今年はコロナの影響で行えていない。 機会を増やせていけるよう考えている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	苦情に、希望がある場合は職員全員で周知し今後の支援に繋げている。チームで共有している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	3	0	HPに掲載して閲覧できるようにしている。 こぶちとしての活動の手紙を配信できるようにしていく
	35	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	社内研修を実施し個人情報や守秘義務について保護の徹底に努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1	0	意志の疎通や情報をより正確に伝達できるよう連絡帳の活用やメール、電話、訪問をし意思疎通を図っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	6	可能な限り地域の方との触れ合いの場をもちたい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	1	0	左記のマニュアル等は契約時に説明している。 職員には定期的に研修を行い周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	2	0	年に2回以上の避難訓練を実施している。 全員が参加できないので今後全員が実施していけるよう考慮する。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1	0	日常的に虐待防止に留意して業務を行っている。職員には研修等で周知している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	5	0	契約書に明記し説明を行っている。身体拘束が必要な児童が現在はいない。やむを得ず行う場合は左記のように手順を踏み行うことにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	1	事前にアセスメントや保護者様の確認している。 定期的に情報を見直すなど職員全員で分かるように努める。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	1	ヒヤリハットをノートを活用し職員間で情報を共有している。又、改善策についても情報を共有している。	

【あんじゅ グランディール】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R2/11/1～R2/11/30
対象者： 7名
回答者数： 7名
回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3			人数が多いと狭く感じる
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3			児童の特性の強い日は足りない
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい特性に応じた設備整備が適切になされているか	5	1		1	
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	5	2			定期的に細かい所の掃除が必要である。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7				
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			4	自己評価の結果が掲載されている周知がされていない。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4			3	
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6		1		研修を行っているが、読むだけなので事例があった方が分かりやすいと思う
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	7				
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			1	
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	6	1			
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			1	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	意見、改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供（続き）	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1			
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1		1	
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		1		
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				
	11	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			1	
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			1	
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	5			2	現在はいないが、必要に応じて行う体制をとっている。
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5			2	現在はいないが、必要に応じて行う体制をとっている。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	5			2	送迎時に園の事やあんじゅで行った事を共有している。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	5			2	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		2	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	2	1	そのような機会、場を設けていない
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3		3	1	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	意見、改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			1	契約時に行っている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	5			2	
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5			2	
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				送迎時に行っている。
保護者への説明責任等（続き）	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5		1	1	
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			2	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7				
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			2	
	10	個人情報に十分注意しているか	7				
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			1	
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			1	
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			1	
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			2	
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			2	
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7				

【あんじゅ ほしがおか】

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

実施期間：R2/11/1～R2/11/30

対象者： 7 名

回答者数： 7 名

回答率： 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1		1	・適切な配置はされている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	1	1		・ご利用者の人数に対して配置が少ないと感じることもある。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	3	4			・トイレなどが成人仕様になっている為便座が高い、蛇口が届かないドアのノブが回せない事がある。 ・建物の構造上、廊下部分が広いため部屋から走り出しやすい。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	6			1	・受け入れ前の清掃の徹底や、空気清浄機を使用しながら環境整備を行っている。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			1	・職員間での共有をしっかりと行っているが、定期的に行えるよう改善が必要。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			2	・保護者様のニーズを受け止め、改善に繋がれるように努めている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		2	・HPにて公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2		5	・利用者様もそうだが、働く側の外部評価を行い業務改善に繋げてほしい。 ・第3者による評価が少ないように感じるため今後検討していく。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7				・毎週の研修、毎月のミーティング、業務前の連絡事項の確認の際に行っている。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2			・十分なアセスメントを取る時間の確保が不十分な時もあるため、改善していく。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	6	1			・ガイドラインに沿った計画書の作成、ニーズに合わせた月単位、週単位での療育プログラムの実施、見直しを図っている。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		1	・個別・集団の両側面からアプローチをしていくことで、社会性の強化や、集団適応力の強化に繋がるようにしている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	5	2			・計画に沿った支援内容の共通理解が不十分な点もあるため、改善していく。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			1	・月、週の療育プログラムの見直しや提案は職員間で行っている。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	意見、改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供（続き）	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7				<ul style="list-style-type: none"> ・平日のプログラム、土曜、祝日のプログラムにメリハリをつけている。 ・ご利用者様へ療育内容の偏りがないようにも工夫している。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2			<ul style="list-style-type: none"> ・休日においては、余暇活動時間が余ってしまう現状もあるため、見直し・改善を図りながら充実した利用を検討していく。
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2			<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援の療育や、送迎でスタッフの入れ替わりが多くなってしまったため、十分に行うことが出来ていない時もある。
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3		1	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間の都合上、送迎スタッフとも入れ違いになってしまう時もあるため、改善していく。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			1	<ul style="list-style-type: none"> ・週間や、月末など定期的に確認することが出来ているため、その都度見直しをしている。
	11	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・見直し時期の把握、モニタリングの実施を行っている。
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	2		3	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、若しくは児童発達支援管理責任者が参加するように調整している。
	2	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	1		2	4	該当者なし
	3	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			3	4	該当者なし
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	3		1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・双方で意欲的に情報交換や共有を図ることがない。 必要に応じて自事業所から発信することもある。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	2		1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・双方で意欲的に情報交換や共有を図ることがない。 必要に応じて自事業所から発信することもある。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2		4	<ul style="list-style-type: none"> ・現状行えていないが、今後機会があれば参加を検討していきたい。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・現状交流機会が無く、コロナ過の影響もあるため、様子を見ながら今後検討をしていく。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・現状交流機会が無く、コロナ過の影響もあるため、様子を見ながら今後検討をしていく。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	分からない	意見、改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		2	・契約書の説明時に理解を促せるように意識して行っている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	5			2	・契約書の説明時に理解を促せるように意識して行っている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	1	4	・現状コロナ過もあり、見送っている状況だが、保護者様からの依頼や要望もあるため、実施の検討をしている。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			1	・個別支援計画書のモニタリングに伴い、電話などでのヒヤリングも行いながら実施している。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			2	・送迎時や面談・電話などのヒヤリングを通して必要に応じて行っている。
保護者への説明責任等（続き）	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	2	3	・コロナの影響により未実施。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			4	・迅速な対応、再発防止のための職員間での共有を図っている。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			1	・研修機会を通して、意識の強化を図っている。 ・先日の研修に参加し、意思決定の尊重について再認識した。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2			5	・HPなどで発信している。
	10	個人情報に十分注意しているか	7				・研修を通して、理解を深めているとともに、意識しあっている。 ・皆で気を付けている。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	1	1	・それぞれのマニュアルに目を通せるように掲示している。 ・3か月に1回、半年に1回など定期的に確認、周知が必要。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	3		2	・現状未実施のため、年内での実施を検討、実施をしていく。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1		3	・研修を通して、意識をたかめているとともに、抱え込まない環境設定を工夫している。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		1	4	・契約書にも記載されているため、契約時には説明している。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3		4	・該当者なし。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	1	1	・共有出来るように努めているが、目を通せていないスタッフもいるため、情報共有を密に行っていく。